

2026-2027 SCHEDULE

展覧会スケジュール

岡本光博つなぎプロジェクト

社会が抱える様々な問題をユーモアとアイロニーを交えながら作品化しているアーティストの岡本光博による2年間の住民参画型アートプロジェクト。2年目の成果は企画展「岡本光博 カミのかたたち」で展示します。

プロジェクト期間:4月~1月
展覧会期:9月5日~11月23日



岡本光博

2025年成果展会場風景

柳幸典 入魂の宿

熊本ゆかりの文筆家、石牟礼道子の文学に着想を得て、廃校となった小学校のプールを改装して制作された柳幸典の大型屋外作品です。観覧には前日までにつなぎ美術館公式ウェブサイトの入魂の宿予約専用公式ページでの予約とクレジットカードによる決済または当日のつなぎ美術館受付での申し込みが必要です。電話による申し込みは受け付けていません。期間限定の宿泊に関する情報は、つなぎ美術館公式ウェブサイトでお知らせします。

会場:旧赤崎小学校付近
料金:公式ウェブサイトをご覧ください。



《入魂の宿》2022年

五十嵐靖晃 海渡り

五十嵐靖晃が津奈木町を定期的に訪れ3年がかりで住民とともに完成させた《海渡り》。毎秋、弁天様のお祭りに合わせて一定期間だけご覧いただけます。

展示期間:2026年秋
会場:旧赤崎小学校付近
料金:無料

※天候等により展示期間が変わる場合があります。



《海渡り》2025年撮影

1F 展示室

4 April



3/7(土)△6/2(火)

有料

コレクション展 境野一之 抽象世界へのいざない
第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之の抽象画とアトリエのドアを展示します。

《ドナドナ》1968年 つなぎ美術館蔵

5 May

6 June

施設工事等のため展示室を閉鎖します。モノレールは通常通り運行します。

7 July



6/25(木)△8/23(日)

有料

コレクション展 熊本の戦後美術'26
収蔵品の中から、宮崎静夫、淵田安子、千賀友子など戦後の熊本で活躍した作家の作品を展示します。

宮崎静夫《白夜》1992年 つなぎ美術館蔵



淵田安子《卵たち》2014年 つなぎ美術館蔵

8 August

9 September



9/5(土)△11/23(月・祝)

有料

岡本光博つなぎプロジェクト成果展2026
岡本光博 カミのかたたち
住民参画型アートプロジェクト「岡本光博 つなぎプロジェクト」の2年目の成果を展示します。

《船隠し》プラン画像

10 October

11 November

12 December



《Bagasse Missiles》2024年 作家蔵 ※参考作品 写真提供:朱銘美術館

12/5(土)△2/23(火・祝)

アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2026成果展
ロー・イー・チュン
羅懿君 糸から糸へ、島から島へ
—— ここから見えるあわいの風景

歴史問題や社会課題のほか、人と自然が織り成す文化をテーマに、台湾を拠点としながら創作活動を続ける羅懿君を招聘して実施する「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2026」の成果展。津奈木町滞在中に制作した新作と、そこにつながる過去作品を展示します。

1 January

2 February

3 March



3/6(土)△4/11(日)

有料

コレクション展 境野一之 抽象世界へのいざない
第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之の抽象画を展示します。

《エピソード》1983年 つなぎ美術館蔵

※各展覧会の関連プログラムは公式ウェブサイトなどでお知らせします。※掲載内容は変更になる場合があります。

3F 展示室



3/7(土)△5/31(日)

無料

コレクション展
境野一之 ヨーロッパの風景画
1964年の欧州旅行をもとに描いた風景画と現地地で撮ったスライド写真を展示します。

《アレキサンダー橋畔》1964年 つなぎ美術館蔵

6/29(月)△7/12(日)

無料

つなぎ美術部成果展 つなぎ映画館
中学生を対象とした地域クラブ「つなぎ美術部」の部員が制作した短編映画を公開します。

U-39 7/18(土)△8/23(日)

無料

KUMAMOTO キノシタユースケ N型は点在する星を繋げた
熊本ゆかりの若手作家の作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。キノシタユースケの新作を展示します。

《Cyanory: Auralosea》2025年 作家蔵



9/5(土)△11/23(月・祝)

無料

コレクション展
ユージン・スミスとアイリーン・スミスが見た
MINAMATA'26

2021年に収蔵したユージン・スミスとアイリーン・スミスによる作品の一部を展示します。

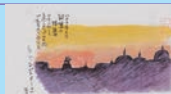
W・ユージン・スミス 1971~1974年 つなぎ美術館蔵



羅懿君



《Boycott of Market Basket》2014年 作家蔵 ※参考作品



3/6(土)△4/11(日)

無料

コレクション展 境野一之のはがき絵
境野一之がヨーロッパや日本の風景を描いて知人に宛てたはがき絵を展示します。

《南仏・シャンティユ宮殿》制作年不詳 つなぎ美術館蔵



外観



多目的ホール



1階展示室



3階展示室

つなぎ美術館は、熊本県水俣・葦北地域における文化芸術活動の拠点として2001年4月に開館した津奈木町立の美術館です。第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品やタイ山岳民族の衣装など約500点を収蔵しています。



《薫風》岩野勇三 1987年



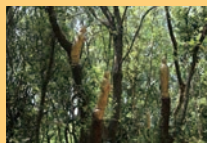
《ひまわり》佐藤忠良 1997年



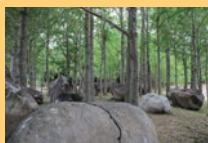
《つなぎの根っこ》浅井裕介 2014～2017年

屋外作品

津奈木町では1984年から「緑と彫刻のある町づくり」に取り組んでおり、町内の要所には佐藤忠良の作品をはじめとする16点の彫刻を展示しています。また世界を舞台に活躍する、西野達、柳幸典、浅井裕介の作品も屋外にてご覧いただけます。



《達仏》西野達 2017年



《石霊の森》柳幸典 2021年



《入魂の宿》柳幸典 2022年

INFORMATION

利用案内

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

展覧会スケジュール / 施設案内

開館時間

10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日

水曜日(祝日の場合は翌平日)、12/29～1/3
※臨時休館する場合があります。

観覧料

展覧会によって変わります。

※水俣市・葦北郡の学校による利用は事前申請により無料。
※津奈木町在住または津奈木町の学校に在籍する小・中学生は無料。

喫茶室

10:00～16:30

※臨時休業する場合があります。

駐車場

13台

※つなぎ文化センターの駐車場もご利用いただけます。

モノレール

美術館と舞鶴城公園展望所を結ぶモノレール(全長241m最高勾配33度)で片道5分のミニトリップが楽しめます。同展望所には野外彫刻が設置しており、晴れた日には不知火海が望めます。2022年に導入した新車両には現代美術家の柳幸典が監修したラッピングが施されています。

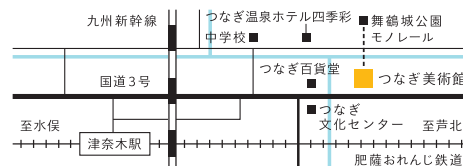
往復300円 片道200円



※悪天候・改修工事等により運休する場合があります。

ACCESS

アクセス



- ▶ 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
- ▶ 南九州西回り自動車道・津奈木I.C.から車で3分
- ▶ JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分



ホワケンペンリン《島々の間に見る水のうわり》2024年 つなぎ美術館蔵

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494
TEL:0966-61-2222 FAX:0966-61-2223
www.tsunagi-art.jp